

基本的な学習内容 ④

解 答

3年 氏名（ ）

【人権と共生社会 ②】（教科書P 48～53）

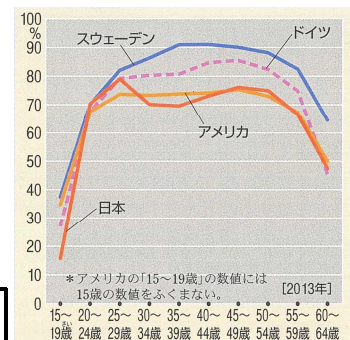
- ① 女性差別をなくすために、
1985年に制定された法律は何か。

① **男女雇用機会均等法**

- ② ①に続いて、1999年に
制定された法律は何か。

② **男女共同参画社会基本法**

- ③ 右のグラフは年齢別の女性の働いている割合を、国別にグラフにしたものである。日本は欧米諸国と比べてどのような特徴があるか。その理由を含めて簡潔に説明しなさい。[グラフは公民的分野の教科書P 48]



例 25歳頃から結婚や出産で一旦仕事を離れ、
育児が落ち着いた35歳以降に再び仕事についていることが特徴。

- ④ 身体の不自由な人でも安心して利用できるように工夫したものを、何というか。

④ **バリアフリー**

- ⑤ 障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が区別なく普通の生活を送ることができることを何というか。

⑤ ノーマライゼーション

- ⑥ 障がいのある人の自立と社会参加を支援するために制定されたものは何か。

⑥ 障害者基本法

- ⑦ 言葉や文化、年齢、障がいの有無などに関わらず利用できるよう工夫されたものを何というか。

⑦ ユニバーサルデザイン

- ⑧ 日本国憲法が定める自由権の内容を3つとも挙げなさい。

⑧ 精神の自由
身体の自由
経済活動の自由

- ⑨ 自由権は、制限される場合がある。それは、何に反した場合か。

⑨ 公共の福祉

- ⑩ ⑨のうち、犯罪捜査にあたって、身柄を拘束され、自由を奪われることがある。これを何というか。

⑩ 逮捕